

氏名	津 田 博 文
学位の種類	医 学 博 士
学位授与番号	乙 第 5 2 4 号
学位授与の日付	昭和47年12月31日
学位授与の要件	博士の学位論文提出者 (学位規則第5条第2項該当)
学位論文題目	胃癌の組織化学的、電子顕微鏡的研究 第1編 単純癌の微細構造 第2編 小腺腔型腺癌の微細構造 第3編 大腺腔型及び乳嘴型腺癌の微細構造
論文審査委員	教授 砂田輝武 教授 妹尾左知丸 教授 小川勝士

### 学 位 論 文 内 容 の 要 旨

本研究では胃癌の電顕的特徴による分類を試み、胃癌48症例について検討した。単純癌（15症例）をその特徴により6型に分類し、腺癌（33症例）は腺腔の大きさによって小腺腔型（16症例）、大腺腔型（11症例）、乳嘴型（6症例）に分類、その各々の微細構造上の特徴を観察した。第1編では単純癌について、第2編では小腺腔型、第3編では大腺腔型及び乳嘴型について記載する。更に組織化学的には粘液染色と酵素活性（アミノペプチダーゼ、アルカリフォスファターゼ）を調べ、電顕的分類との関係を検討した。又印環細胞と膠様癌の発生機転についても併せ考察したので報告する。

### 論 文 審 査 の 結 果 の 要 旨

本研究は、胃癌を電子顕微鏡的ならびに組織化学的に研究したものであるが、従来十分確立されていなかった電顕的特徴による分類、組織化学的所見と電顕分類との関係について重要な知見を得たものとして価値ある業績であると認める。

よって、本研究者は、医学博士の学位を得る資格があると認める。